

公共建築Web展示館Ⅲ ～公共建築技術者等の取組み～

公営競技場施設の改築整備



浜松市小型自動車競走場（浜松オートレース場）メインスタンド棟

【構造・規模】 S造 地上3階 延面積 2,716.12㎡ 観覧席(屋内131席、屋外547席)
【工期】 令和2年6月18日～令和4年5月16日
【総工事費】 1,487百万円

全景(南西より)



外観(北面)



1F:フードコーナー



外観(東面)



2F:特別観覧席



2F:屋外テラス



配置計画

- ・従来のスタンドよりも約5.5m競争路側に近づくことで臨場感のある観覧席とした。
- ・スタンドの四方から入ることができ、利用しやすい動線計画とした。

建築計画

- ・施設利用者への機能維持を確保しつつコンパクト化を図った。
- ・将来に向け新たなファン(客)層の獲得に関する施設機能の拡充を図った。
- ・風致地区内に立地する施設として修景や景観に配慮しながら観覧施設としての機能・性能を確保した。

工事担当者コメント

レースを行いながらのスタンド建て替え工事であったため、現場に近接したコースをバイクが走っている状況でした。そのため、レースへの影響が出ないように、安全面や騒音等に配慮して工事を進めました。